

サイバー防犯に力

県警、ボランティア
静岡理工科大生委嘱

県警はこのほど、袋井市豊沢の静岡理工科大の学生19人をサイバー防犯ボランティアに委嘱した。委嘱式が同日で行われ、サイバー犯罪対策課の吉田光広課長が、学生に委嘱状を手渡した。

学生はショッピングサイトのフィッシング詐欺や会員制交流サイト(SNS)の誹謗(ひ



ぼう)中傷、性犯罪被害防止のために、県警への報告などを行う。広報啓発活動にも参加する予定。吉田課長は「今、まだ学んだ知識や柔軟な発想を生かして協力してもらいたい」と伝えた。同大4年の鬼頭

方々に安心してサイバー空間を使ってもらせるよう努めたい」と意気込んだ。

吉田課長からサイバー防犯ボランティアの委嘱状を受ける学生(左) 袋井市豊沢の静岡理工科大